

桐生田沼線の良好な道路空間の確保に向けて

「主要地方道 桐生田沼線」の道路幅員の狭隘部分等の解消のため、佐野市と桐生市とで連携し、栃木県、群馬県へ道路の拡幅整備を要望していきます。

■内 容

佐野市長と桐生市長は、令和7年9月17日（水）に会談し、両市を繋ぐ「主要地方道 桐生田沼線」について、安全で安心して通行できる良好な道路空間の確保に向けた取組みを両市で連携して進めていくことを確認しました。

本路線は、桐生新町重要伝統的建造物群保存地区や佐野市の森林公園など多様な魅力あふれる拠点を沿線に有しており、地域間交流や観光を支える重要な役割を果たしております。また、災害時の相互応援協定を締結している両市にとって、避難路の確保や相互の支援体制を支える重要な路線でもあります。更には、佐野市ともゆかりのある「本市の発祥の地とされる梅田地区」を経由することから、本市をより深く理解していただく有効な観光ルートであるとともに、本市から北関東自動車道「出流原スマートインターチェンジ」、「佐野田沼インターチェンジ」への重要なアクセス道路でもあります。

一方で、梅田町皆沢地区から老越路峠（おいのこうじとうげ）を経て佐野市飛駒町に抜ける区間では、道路幅員が狭隘で、待避所が数か所あるものの、すれ違いが困難であり、車両が立ち往生する事案も頻繁に発生している状況であります。

本路線の狭隘部分等の解消は、両市にとって重大な懸案であり、県道を管理する栃木県、群馬県へも両市で連携して要望活動を実施し、良好な道路空間の確保に向けて取り組んでいきます。

■桐生田沼線概要

- ・延 長 桐生市本町五丁目～佐野市田沼町 総延長約34km
- ・狭隘部 梅田町皆沢地区から老越路峠を経て佐野市飛駒町に抜ける区間

11 住み続けられるまちづくりを



【問い合わせ】

都市整備部都市計画課歴まち・街路係
担当 村田・渡邊
TEL 0277-32-3792